

2019年度 スキルアップ研修会のご案内

ディサースリア（構音障害）と嚥下障害の合併率は高く、両障害は障害構造も類似しています。両障害が共有する発声発語・嚥下器官の運動機能障害に対して、同時並行的にアプローチする機能的治療システムが「高齢者の発話と嚥下の運動機能向上プログラム（MTPSSE）」であり、西尾正輝先生によって開発されました。

本年2019年最初の「MTPSSE講習会」が6月から開始されておりますが、当会から受講料を助成する形で燿光リハビリテーション病院のST 鮫島千穂先生がこの研修会を受講されています。そこで今回「ディサースリア長期講座2019（MTPSSE）を中心として」の内容をスキルアップ研修会で伝達講習していただくことになりました。この機会に是非参加をご検討下さい。皆様のご参加をお待ちしています。

◆第1回スキルアップ研修会

「ディサースリア長期講座2019（MTPSSE）を中心として」の伝達講習 第1回

- ①姿勢の予防・改善プログラムの基礎、実際
- ②MTPSSEの概要、活用の仕方

- 日 時 : 8/24（土） 14：30～17：30
- 会 場 : 佐世保共済病院8階講堂
- 参加費 : 3,000円
- 申込期限 : 8月17日（土）

*一部実習がありますので動きやすい服装でお越しください。

◆第2回スキルアップ研修会

「ディサースリア長期講座2019（MTPSSE）を中心として」の伝達講習 第2回

- ① MTPSSEの可動域拡大運動プログラム、レジスタンス運動プログラム（演習）

- 日 時 : 11/30（土） 14：30～17：30
- 会 場 : 佐世保共済病院8階講堂
- 参加費 : 5,000円（実習材料代を含みます。）
- 申込期限 : 11月23日（土）

※終日、実習となりますので動きやすい服装でお越しください。

第2回伝達講習会ご参加の際には、下記物品をご持参下さい。

- ①置き鏡
 - ②はさみ（キッチン鋏又は剪定鋏）
 - ③空のペットボトル2本（簡単につぶせるタイプ）
 - ④ペンライト
 - ⑤ストップウォッチ
- （置き鏡、ペンライト等は100均でも購入可能です。）

※ 原則、第1回、2回を通しての受講をお願いいたします。定員は各回50名です。（先着順）
摂食嚥下コーディネーターの方は各回10単位取得可能です。



このQRコードから受講申込のページへアクセスできます。スマートフォン、iPhone等で読みこんでご利用ください。

◆問合せ先 NPO法人食支援ネットワーク 長崎嚥下リハビリテーション研究会
Tel：0956-65-2101 E-mail：n-engerihaken@swallow-web.com

line@長崎嚥下リハビリテーション研究会 登録をお願いします。⇒

